

# 天皇制と仏教

## 檀家制度と妻帯仏教が天皇制を支える

「七五三や厄除けは神道で」「結婚式はキリスト教で」でもやっぱり「葬式は仏教で」・・・。「わたしは無宗教」という人が多い日本で、実は日常的に様々な宗教的行事が営まれています。なかでも仏教は、宗教的な縛りが緩そうに見えるものの、檀家制度をつうじて「家制度」を支え、天皇制を支え続けてきました。アジア太平洋戦争においては、天皇のために死ぬこと、兵士として敵を殺生することをよしとした仏教が、戦後自らをどう反省してきたのか、厳しく問う必要もあります。

仏教はまた、女性が自らの生と性を選び取るための障害となるような「女人五障」や「変成男子」といった差別的な教義があり、仏教者は女性の罪深さを教化してきました。ジェンダーの視点から日本の宗教を研究してきた源淳子さんは、「個」の確立になくてはならない「宗教的自立」を確保することが、今こそ大事だといいます。さまざまな不安が煽られる時代だからこそ、宗教を見極めるために学び、考える時間を持ちたいと思います。ぜひふるってご参加ください。

日 時： 2023年 2月 11日(土・休) 14:30～17:00

お 話： 源 淳子さん

会 場： wam オープンスペース(定員 25名/予約制・先着順)

参加費： 1000円



\*オンラインは後日配信のみになります。

\*会場でご参加の方はマスクをご着用ください。

\*新型コロナの感染状況によって、セミナー開催方法に変更の可能性があります。

申し込みは右記 QR コードから Google フォームで。wam 事務局にメールを  
くだされば URL をお送りします。会場参加のみ電話での申し込みも可能です。



【ゲスト紹介】 みなもと・じゅんこ

1947 年生まれ。島根県奥出雲町の浄土真宗本願寺派の寺に生まれる。フェミニズムの視点で日本の仏教をはじめ宗教における女性差別の研究を続けながら、「大峰山」の女人禁制や、東本願寺での女性差別パネル撤去事件などに対して声をあげ続けている。単著に『仏教と性』(三一書房、1996 年)、『フェミニズムが問う仏教』(三一書房、1996 年)、『フェミニズムが問う王権と仏教』(三一書房、1998 年)、『「母」たちの戦争と平和』(三一書房、2008 年)、『自分らしい終末や葬儀の生前準備—「生老病死」を考える』(あけび書房、2017 年)、『仏教における女性差別を考える—親鸞とジェンダー』(あけび書房、2020 年)、編著に『「女人禁制」Q&A』(解放出版社、2005 年)など多数。

主催：アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)  
東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACOビル 2F 〒169-0051  
t 03-3202-4633 f 03-3202-4634 wam@wam-peace.org

# wam セミナー 天皇制を考える

wam は、「女性国際戦犯法廷」(2000年、東京)から20年の節目にあたって、  
2020年9月から天皇由来の「祝日」のうち4日間を「祝わない」ために開館することにしました。  
天皇の戦争責任・植民地支配責任を問い、天皇制を維持してきた責任を見つめなおすために、  
タブーなく天皇制について議論できる「場」をつくっていきます。

## ■これまでのセミナー

### 第1回 2020年11月3日

テーマ：叙勲・お言葉・思いやり…天皇と「国民」を結ぶもの—「明治節」に考える—  
お話し：池田浩士さん(京都大学元教員)

### 第2回 2021年2月11日

テーマ：桜の国の悲しみ、菊の国への抗い—「紀元節」に伝えておきたいこと  
お話し：石川逸子さん(詩人)

### 第3回 2021年2月23日

テーマ：「歌会始」が強化する天皇制—序列化される文芸・文化  
お話し：内野光子さん(歌人)

### 第4回 2021年4月29日

テーマ：「昭和の日」に記憶する天皇の戦争責任～近年の研究成果から学ぶ  
お話し：山田朗さん(明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)

### 第5回 2021年11月3日

テーマ：近代天皇と家族の表象  
お話し：北原恵さん(大阪大学元教員)

### 第6回 2022年2月11日

テーマ：近代天皇制がつくってきた差別—水平社宣言から100年を機に考える  
お話し：黒川みどりさん(静岡大学教員)

### 第7回 2022年4月29日

テーマ：天皇と戸籍  
お話し：遠藤正敬さん(早稲田大学台湾研究所非常勤次席研究員)

### 第8回 2022年11月3日

テーマ：撃ちてし止まむ！  
お話し：池田浩士さん(京都大学元教員)

2023年2月23日は、  
天皇制に関する日頃の  
モヤモヤをおしゃべり  
する wam de cafe を  
開催する予定です。  
カフェなので、新型コ  
ロナ感染状況に影響を受  
けます。詳細は wam ウ  
ェブサイトをご覧いた  
だくか、お電話でお問  
合わせください。

## 会員になりませんか？

●友の会年会費：3,000円 ●維持会員年会費：10,000円

会員にはニューズレター(年3回)のほかイベント案内などを逐次お知らせします。  
維持会員は入館料無料。各種セミナーや刊行物の割引もあります。

郵便振替口座番号：00110-2-579814

口座名称：「わたちの戦争と平和人権基金」係

# wam

アクティブ・ミュージアム

わたちの戦争と平和資料館  
women's active museum on war and peace

開館時間：金・土・日・月 13:00~18:00

2月11日、2月23日、4月29日、11月3日は  
「祝わない」ため開館

休館日：火・水・木・祝日(天皇制由来の上記4日を除く)

※時間外の団体来館はご相談ください。  
※展示入れ替え期間と年末年始は休館となります。

入館料：18歳以上 500円  
18歳未満 300円  
小学生以下 無料

※障害のある方の付き添いは無料です。

東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F 〒169-0051  
T:03-3202-4633 F:03-3202-4634 E:wam@wam-peace.org  
URL:https://wam-peace.org Twitter:@wam\_peace

